



TCA

—NEWS—

Vol. 73 8月号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号
C i Cビル3F 富山市民国際交流センター内
TEL (076) 444-0642 FAX (076) 444-0643
発行責任者 広報委員会

国内研修 7月1日(日)～2日(月)

＜視察先＞長岡市国際交流センター
(公財) 柏崎地域国際化協会

テーマ 『災害時の外国人支援活動について』

研修には21名が参加し、『災害時の外国人支援活動』や多文化共生事業について学びました。

長岡市では、2004年の中越地震後新設された市民防災の拠点「長岡しみん防災センター」とアオーレ長岡(市庁舎内)にある市民協働センターの施設を見学した。長岡市国際交流センター「地球広場」では、河内国際交流課長の挨拶の後、多文化共生事業と、大震災が発生したときの対応について聞き、計画的に整備を行っている現状を実感することができました。

柏崎市では、2007年7月に中越沖地震発生後、ただちに「柏崎災害多言語支援センター」を市で立ち上げ、8月から協会がその活動を引き継いだ時の苦労話や、平成23年度公益財団法人に変更し協会組織を強化したことなどについて、清水事務局長から体験談を織り交ぜた説明を聞くことができました。

国内研修に参加して

7月1日2日と当協会主催の国内研修に初めて参加させていただきました。視察先は、新潟県の長岡市と柏崎市で、私にとっては約30年前勤務していた場所、久しぶりの里帰りとなりました。

私が協会に入ってから、もう5年にもなります。そのきっかけは、以前自宅前の道路をロシアの人々が毎日のように通い、遠方からのお客に対し、親愛を示すよう挨拶をしようと思ったからです。

さて、今回の研修ですが、新潟県中越地方では2004年、2007年と中越地震、中越沖地震が相次ぎ、長岡市、柏崎市とも甚大な被害が生じました。今回視察した長岡国際交流センター、柏崎地域国際化協会では、被災当時の在住外国人に対しての支援活動を行い、現実に即した具体的な行動や、問題点等についての説明がありました。これは、貴重な体験談であり、とても有意義な話だと聞きました。

ところで、富山市でも最近呉羽山断層を震源とする大地震が予想されており、私達も身近な問題として考えておく必要があります。

研修での宿泊地、蓬平温泉は中越地震で大被害を受け、その復興が危ぶまれていましたが、すっかり再建され、以前の旅館の娘さんが、大女将となり元気で迎えてくれました。

最後にこれからは語学だけの勉強ではなく、国際交流のための勉強をすることにしようと考えています。

川添 易男



ダーラム市中中学生親善交流訪問団歓迎会

7月5日(木)～8日(日)まで、市の姉妹都市ダーラム市(米国)よりスコット・ヒル氏を団長とする中学生親善交流訪問団25名が来富された。

訪問団の付き添い者の中には、2007年当協会からダーラム市を訪問した際にダーラム市でお世話になった方々もおられたことから、付き添い者等8名をお招きし、7月5日夜に歓迎会(会場: 自遊館)を開催した。

歓迎会では、訪問の際の写真を見ながらつつかしく当時を思い出して楽しい交流をすることができました。付き添い者7名は、8日まで当協会の家庭(6家庭)においてホームステイされました。(姉妹友好都市委員会)

募集中です!!

◎富山県総合防災訓練の語学ボランティアを募集します!

当協会では毎年語学ボランティア、在住外国人の方々に参加していただき、避難所対応訓練をしています。

特に今年度の総合防災訓練は、富山県総合防災訓練に参加します。

日 時: 平成24年9月30日(日) 8:30～12:00頃まで

場 所: 富山県広域消防防災センター
〒939-8241 富山県富山市惣在寺1090-1

内 容: 避難所外国人対応訓練 他

対象者: 英語・中国語・韓国語・ポルトガル語での会話が可能な方
締切り: 9月14日(金)

事前研修会について(場所 富山市民国際交流センター)

①日時: 9月 1日(土) 13:30～15:30

②日時: 9月15日(土) 15:30～16:30 ※どちらかにご参加ください。

◎国際交流フェスティバル2012

国際交流に興味がある!! ボランティアとしてイベントに参画したい!! という方、ぜひ!! 実行委員会にご連絡ください。

事前の企画や準備の打ち合わせから参加していただきます。

開 催 日: 11月11日(日) 10:30～17:00

会 場: C i Cビル内

募集人数: 10名程度

主 催: 国際交流フェスティバル実行委員会2012

共 催: JICA北陸、(公財)とやま国際センター、富山市民国際交流協会

※事務局は当協会内。

平成24年度 富山市民国際交流協会 理事会・総会報告

平成24年度富山市民国際交流協会理事会・総会が、それぞれ4月24日(火)、5月24日(木) CiC3Fにて開催されました。

総会において犬島会長から、当協会は来年の1月に設立20周年を迎えることから、この節目の年を、会員の皆様と共に祝うとともに、これまでの成果を振り返り、新たな一歩を踏み出すため、来年度の総会に合わせて、記念事業の実施を検討している。今後も、情報の多言語化、日本語学習支援、生活相談窓口の充実、緊急時の支援が必要なので、皆様の更なるご支援をお願いしたいと挨拶された。

その後、平成23年度の事業報告及び収支決算報告、平成24年度の事業計画案及び収支予算案並びに任期満了に伴う役員の選任案についての審議が行われ、全て原案通り議決されました。

総会に引き続き、川室 京子氏の記念講演があり、その後の交流レセプションでは、会員相互の親睦を深めました。



◆平成24年度 年間事業計画及び収支予算

議案第3号

1 理事会・総会・正副委員長会議等

- (1)理事会 4月24日(火)
- (2)総会・講演会・懇親会 5月24日(木)
- (3)正副委員長会議 年4回開催
- (4)協会設立20周年記念事業実行委員会 年3回開催

2 多文化共生事業

- (1)国際交流事業
 - ①富山まつり「越中おわら踊り」に参加 8月4日(土)
 - ②「ようこそ富山へ」交流会
 - ③国際交流フェスティバル2012
 - ④新春国際交流のつどい2013
平成25年1月20日(日)
- (2)日本語学習支援事業
- (3)外国籍児童・生徒への学習支援事業
- (4)防災のための体制作り
富山県総合防災訓練に参加 9月30日(日)
- (5)多文化共生語学ボランティア入門講座(前期・後期)
- (6)相談事業
 - ①相談業務
 - ②月季(ばら)の会
 - ③エンコントロ(みなみアメリカの会)
- (7)国際交流のための英語夏季集中講座(高校生対象)
- (8)「私たちの活動説明会」
- (9)国際交流関係会議等への参加
北陸都市国際交流連絡会総会・研修会 7月6日(金)

3 語学講座事業

外国人や市民を対象に、語学講座を開講する。

- (1)中国語初級 週1回 1クラス 30回
- (2)韓国語入門 週1回 1クラス 30回
- (3)韓国語初級 週1回 1クラス 30回
- (4)韓国語中級 週1回 1クラス 30回
- (5)ポルトガル語入門 週1回 1クラス 30回

4 総務企画委員会

- (1)国内研修
長岡市国際交流センター及び(公財)柏崎地域国際化協会
7月1日(日)～2日(月)
- (2)国際交流TCAカレッジの開催
- (3)関係国際交流団体総会等への参加

5 姉妹友好都市委員会

- (1)海外研修 ウェリントンカウンシル(オーストラリア)他
9月21日(金)から28日(金)
- (2)姉妹友好都市等の訪問団員との交流会

6 文化交流委員会

- (1)日本伝統文化等の紹介
- (2)交流会
- (3)もっと知ろう世界の暮らし

7 ボランティア委員会

- (1)ボランティア養成講座
- (2)交流会(料理、健康チェック、ゆかた着付け他)
- (3)ホームステイ・ホームビジット
- (4)海外ボランティア活動への支援事業
- (5)災害時救援金募金・リサイクルバザー

8 広報委員会

- (1)会報TCA-NEWSの発行 年3回(4・8・12月号)発行
- (2)ホームページ情報提供(5カ国語版)

9 国際教養委員会

- (1)一般研修講座(13講座)
- (2)ディスカバー 富山
- (3)外国人訪問団、行事等における通訳・ガイド協力

10 その他

- (1)会議室1の開放
- (2)図書・DVD貸出業務

※総会資料は事務局にあります。

平成24年度収支予算について

<収 入> (単位: 円)

科 目	予算額
1 会費収入	2,035,000
2 事業収入	2,191,400
3 補助金収入	10,261,000
4 寄付金	10,000
5 雑収入	100,000
6 繰越金	4,067
合 計	14,601,467

<支 出> (単位: 円)

科 目	予算額
1 管理費	9,363,000
(1) 会議費	462,000
(2) 人件費	7,861,000
(3) 管理諸費	1,040,000
2 事業費	5,225,000
(1) 多文化共生事業費	2,124,000
(2) 総務企画事業費	560,000
(3) 姉妹友好都市交流事業費	380,000
(4) 文化交流事業費	185,000
(5) ボランティア事業費	120,000
(6) 広報事業費	615,000
(7) 国際教養事業費	341,000
(8) 語学講座事業費	900,000
3 予備費	13,467
合 計	14,601,467

総会講演会

演題「これからの国際交流協会が目指すもの」

—国際交流協会の現状と課題 組織運営と人材育成“JOINをサンプルに”—

(財)自治体国際化協会(CLAIR)地域国際化推進アドバイザー

(社)上越国際交流協会(JOIN)専務理事

講師 川室 京子 氏



1 国際交流協会の活動

外国人の自立支援は日本人市民のためでもあることから、『在住外国人が、よりよい市民になるために私達は何ができるだろうか。』を日々考え活動している。特にバックボーンのない外国人が居るとしたら、その風除けになること。それが日本人社会の安心安全になること。

ボランティア活動は、互恵関係であるべきで、一方通行ではない。自分が何かをしてあげ、受けた方からも感謝されることがエネルギーとなり、次の活動に繋がられる。そして、ボランティアが負担しなければならないものは『体力、知力、時間、経費』の4つである。

また、①日本語教室は、宝の宝庫であること。②日本語ボランティア養成講座では技術ではなく、心構えを知ってもらうことが大切であること。③こどもの学習支援には、教育委員会・大学との連携が重要であることなどについて説明された。

2 これから目指すもの

組織活性化に必要なのは、いつも外とリンクし、外からの風をいれ、血流をよくすることである。JOINには7人の相談員を配置している。相談員に必要なことは①知恵、人柄、知識 ②できてもしてはいけないことをしない。③解決力をつけることの3つが特に大切である。

国際交流協会は専門家集団のハブ組織であり、行政・市民にとって頼りになる地域に不可欠な存在であるべき。そのためには、他団体とのネットワークを構築することが大切であるとの提言をいただきました。

富山市民国際交流協会役員名簿

役職名	氏 名	所 属 団 体 等
会 長	犬島 伸一郎	富山商工会議所会頭
副会長	小川 弘	富山国際学園監事
〃	梅田 ひろ美	富山商工会議所女性会会長
理 事	新田 八朗	日本海ガス(株)取締役社長
〃	酒井 英治	北陸電力(株)執行役員・富山支店長
〃	畑中 保丸	富山大学理事・副学長
〃	岡田 茂	富山市中学校校長会会長
〃	瀧脇 克之	富山商工会議所青年部会長
〃	白山 肇	富山県青年海外協力隊を育てる会会長
〃	三宅 壮峰	富山市美術作家連合会事務局長
〃	岡田 昌代	ウイメンズ ウイング トヤマ会長
〃	小川 しげみ	前ガールスカウト富山県支部理事
〃	新村 輝子	富山市民国際交流協会総務企画委員長
〃	村田 善市	〃 姉妹友好都市委員長
〃	小西 容子	〃 文化交流委員長
〃	梅澤 由美子	〃 ボランティア委員長
〃	青海 正和	〃 広報委員長
〃	高岸 睦夫	〃 国際教養委員長
監 事	宮崎 茂	とやま自遊館副支配人
〃	西田 洋子	国際ソロプチミスト富山会長エレクト

富山市民国際交流協会 法人・団体会員

(平成24年4月1日～7月31日までに入会いただいた会員様)

朝日建設(株)/株インテック/ウイメンズ ウイング トヤマ/
 株大阪屋ショップ/株カンボトラベル富山営業所/
 国際ソロプチミスト富山/五本水産(株)/
 サクラバックス(株)/株サブラ/有松栄/大東印刷(株)/
 武内プレス工業(株)/立山科学工業(株)/とうざわ印刷工芸(株)/
 富山駅前開発(株)/株富山エクセルホテル東急/
 株富山県義肢製作所/富山県青年海外協力隊を育てる会/
 富山県日華親善協会/株富山県労働者福祉事業協会/
 (公財)富山市体育協会/富山市日中友好協会/
 富山市美術作家連合会/富山市婦人会/株富山市民プラザ/
 富山商工会議所/富山商工会議所女性会/
 富山商工会議所青年部/富山テレビ放送(株)/
 富山日豪ニュージーランド協会/富山ライオンズクラブ/
 日本海ガス(株)/阪神容器(株)/有富士プリント社/
 株ホクタテ/株北陸銀行/北陸電力(株)富山支店/株源/
 株宮本工業所/名鉄観光サービス(株)富山支店/
 (公財)ラボ国際交流センター

会員募集中!

富山市民国際交流協会では、国際理解・国際交流
 や多文化共生のための事業を開催しています。一緒に
 活動してみませんか!入会をお待ちしています。

★★★ご入会特典★★★

- 各種イベントに参画できます。
- 各種講座や研修会に参加できます。
- 協会広報誌「TCAニュース」をお届けします。
ほかいろいろあります。

年会費

個 人 会 員	3,000 円
家 族 〃	5,000 円
法 人・団 体 〃	10,000 円

多文化共生事業

多文化共生語学ボランティア入門講座前期

第1回 新しい在留管理制度について 5月26日(土)

平成24年7月9日(月)から、新しい外国人在留管理制度がスタートしました。総務省、法務省入国管理局、東京外国語大学がHP上で情報提供していますが、多文化共生ボランティアとしては、こうした外国人のみなさんの生活に関わる問題について、知っていることが必要であるので、今回は、新しい在留管理制度について学習しながら、こうした行政用語を学びました。

第2回 祭り情報、夏の過ごし方 6月23日(土)

夏に向かって、初めて富山で夏を過ごす外国人に富山の夏を紹介できるよう表現を学びました。暑さ対策や、特に夏に注意しなければならないこと。また、祭り情報として、「おわら風の盆」を取り上げ、祭りの由来やその魅力について伝える練習をしました。各国の夏を比較しながら、その特徴も学びました。

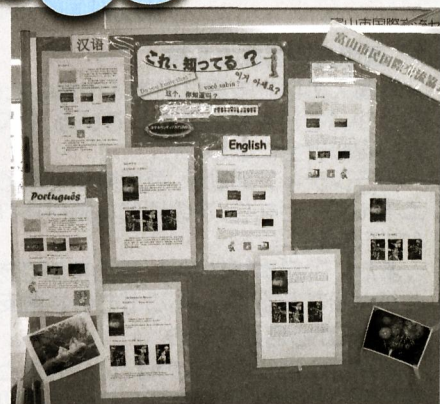
第3回 乗物情報－富山市中心部の各交通機関に関する情報 7月14日(土)

富山市内の交通情報を取り上げました。現在、様々な交通機関がありますが、特に、室堂直通バスとレンタサイクルについてまとめました。

3回で学んだことを協会カウンター横の「『これ知ってる?』コーナー」に掲示していますので、ぜひご覧ください。

多文化共生語学ボランティア入門講座後期も10月からスタートします。
たくさんの方のご参加をぜひお待ちしております。

“これ知ってる?”
コーナー



このコーナーでは、日本語が分からない方々のために、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語で生活に役立つ情報を掲示しています。

第19回北陸都市国際交流連絡会 総会・研修会(石川県で開催)

7月6日(金)金沢市(アパホテル金沢駅前)にて、総会・研修会が開催された。

■ 研修会

- (1)全体会では、「北陸3県における日本語教室の現場から地域の現状と課題を知る」と題して、富山市、金沢市、福井市からの事例発表があった。富山市からは「富山における日本語教室」と題して、①富山に住む外国の方たちの状況②富山県内の日本語教室③富山市民国際交流協会の日本語教室と課題について日南田職員が事例発表しました。
- (2)意見交換会では「日本語教室、ボランティア、外国人児童支援」をテーマに、各自治体及び協会の現状についてグループディスカッションを行ったが、意見交換の時間が少し短かったように思われる。

委員会報告

● ボランティア委員会

新聞エコバッグ作り

6月14日(木)

エコバッグ作りはとても楽しかったです。1回目にした時は、自分が出したいと思った新聞記事が表面に出なくて、残念でしたが、先生の教え方がわかりやすく、1回目でコツをつかめたので、2回目に作った時は、「これ!」と思った記事がきれいに表面に出て、ステキなエコバッグができました。ちょっとした贈り物に利用したい、他のデザインのエコバッグも作ってみたいと思いました。



ゆかた着付け教室

7月22日(日)

参加は25名で韓国・中国・ネパール・ベトナム・マレーシア・モンゴル・ロシアの7ヶ国です。日本人は協会会員8名＋講師2名の10名でした。

猛暑の日曜日、以前から留学生たちが楽しみにしていて講師の方から暑さも忘れて着付けを教えてもらい帯が苦しいなどと言いながら、びしっと着た姿で友達と写真撮影を楽しんでいた。

今回は、富山大学の留学生のほか富山国際学院や小杉のビジネス専門学校日本語学科の学生さんとはとび入りで中国人研修生の参加もあり、講師の方が大忙しだった。外国の伝統衣装を着る楽しみは女性だけのものだろうか？

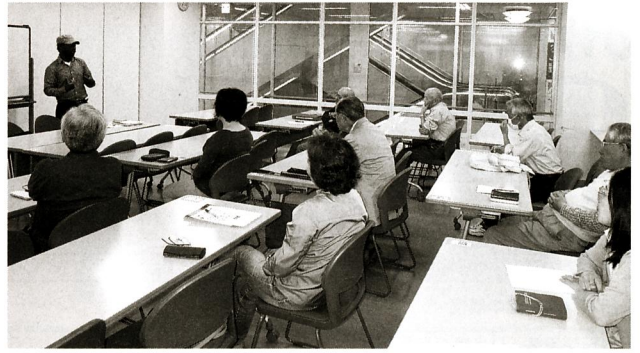


● 国際教養委員会

多国言語文化交流クラス 4月7日(土)

ガーナ&トウイ語 講師: Eric Kofi Addoさん

ガーナは、アフリカ大陸のサハラ砂漠以南の西アフリカに位置する。熱帯気候に属し、クリスマスは乾季(11月~3月)で32℃もある。産業は農業・漁業・鉱業が主でまだ手作業が多く、あまり機械化されていない。公用語は英語だがアカン族・ガ族・エベ族ほかたくさんの民族グループがあり70の言語が有る。部族の長を中心に文化やシステムが守られているのだ。ガーナでは、木の葉や木の皮・根からお酒を造る。エリックさんは、日本に来て米からお酒を造るのを知ってびっくりしたと話す。



多国言語文化交流クラス 6月9日(土)

ベトナム&ベトナム語 講師: ゲン ユイ ヒエウさん

ベトナムは、北は中国に、西はラオスとカンボジアに接し、南と東は太平洋に面している。面積は331,114平方キロで熱帯気候である。言語はベトナム語、宗教は仏教・儒教・キリスト教その他である。人口は約8600万人、世界で13番目に多く、平均寿命は73歳、毎年1.18%の人口増があり労働人口は若い人口構造を有して、25%が都市部に75%が農村部に住んでいる。54の民族は、キン族(越人)が85%を占め、他にティ・タイ・ノン・ムオン族など53の少数民族である。経済では、米・コーヒー・果物・水産(伊勢海老など)が上げられる。

家族は3~4世帯と一緒に生活をしてきたが、最近では2~3世帯で生活をするのが多くなってきている。

ゲンさんはお正月(旧暦・1月下旬~2月中旬)や、中秋節(8月の満月の日)春遊び(お正月の前の買い物・花かざり・闘牛・闘鶏・竹踊りほか)などフェスティバルや観光地や特産品のほか、ベトナムに関する多くの事を調べて来て、大勢のベトナムの友人たちの応援と一緒に楽しく賑やかに若々しくそして流暢な日本語での講演だった。



英語スピーチと討論の会例会

4月10日(火)

スピーカー
Mir Wagas Alam さん
(インド出身)

トピック
"Nature of Kashmir"



6月4日(月)

スピーカー
Dr. Greg Guelcher さん (米国アイオワ州在住)
-Professor of History and Political Science at
Morningside College (Sioux City, IA)
トピック
"US Presidential Election 2012: Obama vs. Romney"



5月8日(火)

スピーカー
Eric Kofi Addo さん
(ガーナ出身)

トピック
"Ghana"



6月12日(火)

スピーカー
Sherif Mohamed Daa EL-Din さん (エジプト出身)
トピック
"Nationalism around the world:
with emphasis on religions and languages"



7月10日(火)

スピーカー
Murilo Barbante さん (ブラジル出身)
トピック
"History of Brazil"



委員会委員募集!

6つの委員会(総務企画、姉妹友好都市、文化交流、ボランティア、広報、国際教養委員会)に分かれて活動しています。各委員会では委員を募集中です。

富山の思い出

富山大学交換留学生 権 恩珠

こんにちは。韓国から来た(権 恩珠)グオンウンジュと申します。昨年9月27日に富山大学交換留学生として富山に来ました。帰国まで一週間も残ってないので、そうなのか、最近是一日一日が一秒みたいと感じられるし、帰ることを考えると、本当に寂しいです。

富山で過ごしながら色々な思い出がありましたが、特に、市民国際交流協会での韓国語会話の講座を思い出します。初めて講座をする時には、講座の準備をするのが大変だったし、私の日本語の実力が足りないの、いつも緊張しながら、授業を進めて来ました。でも、授業に参加していただいた方々がいつも優しく対してくださったし、勉強を頑張ってください嬉しかったし、感謝しています。又韓国に興味を持たれて、韓国語を勉強しようと思われたのが、素晴らしいことだと思っています。

一ヶ月に一回なので、多くの事を教えることが出来なくて、惜しかったけど、韓国語にもかかわらず韓国の文化や歴史に対しても教えることが出来て、本当に良かったと思います。

韓国に帰ってもここで感じたこと、学んだこと、有難かったこと、そして富山の新鮮な刺身の味と素敵な風景まで、全部、忘れないと思っています。本当に、富山に来て良かったです。皆様、ありがとうございました。



お知らせひろば

これからの行事予定

お申し込み・お問合せは当協会まで

TEL 076(444)0642 FAX 076(444)0643

行 事	日 時	と ころ	担当委員会	会 費	対 象
多国言語文化交流クラス インド＆ヒンディー語・ウルドゥー語 講師 MohammadShahid さん	8月4日(土) 13:30～15:00	当センター (富山市国際交流センター)	国際教養	会員無料 一般 200 円	会員・一般
富山まつり「おわら踊り」	8月4日(土) 16:00～19:00	城址大通り	多文化共生	300 円	会員・外国人
日本語夏季集中講座	8月6日(月) ～11日(土) —	当センター	多文化共生	1コマ 300 円	外国人
料理交流会(1)(夏バテ対策)	8月23日(木) 10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300 円	会員・外国人
日本語ボランティア登録者研修会	8月25日(土) 10:30～12:30	当センター	多文化共生	会員無料 一般 200 円	会員・一般
防災訓練事前研修会	9月1日(土) 13:30～15:30	当センター	多文化共生	無料	会員・一般
防災訓練事前研修会	9月15日(土) 15:30～16:30	当センター	多文化共生	無料	会員・一般
姉妹都市海外研修	9月21日(金) ～28日(金) —	オーストラリア	姉妹友好都市	—	会員・市民
ディスカバー富山	9月22日(土・祝) 9:30～16:30	富山市民俗民芸村 他	国際教養	昼食代等実費	会員・外国人
富山県総合防災訓練参加	9月30日(日) 8:30～12:00	富山県広域消防防災センター	多文化共生	無料	—
日本語ボランティア養成講座 秋クラス開講(全12回)	10月4日(木) 10:30～12:00	当センター	国際教養	—	会員
多国言語文化交流クラス エストニア 講師 Eva-Maria Murel さん	10月6日(土) 13:30～15:00	当センター	国際教養	会員無料 一般 200 円	会員・一般
日帰り交流会 —高岡の古い街並み巡り—	10月21日(日) 未定	高岡市	文化交流	未定	会員・外国人
料理教室(2)(日本料理)	10月25日(木) 10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300 円	会員・外国人
多文化共生語学ボランティア入門講座 後期開講①	10月27日(土) 13:30～15:30	当センター	多文化共生	会員無料 一般 500 円	会員・一般
国際交流フェスティバル 2012	11月11日(日) 10:30～17:00	CiC ビル内	—	—	—
多文化共生語学ボランティア入門講座 後期②	11月24日(土) 13:30～15:30	当センター	多文化共生	会員無料 一般 500 円	会員・一般
国際交流 TCA カレッジ 題目「第4次観光革命と国際交流の課題」(仮題) 講師 富山国際大学教授 成澤義親さん	11月27日(火) 14:00～16:00	当センター	総務企画	無料	会員・一般
料理教室(3)(お正月料理)	12月20日(木) 10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300 円	会員・外国人
多文化共生語学ボランティア入門講座 後期③	12月22日(土) 13:30～15:30	当センター	多文化共生	会員無料 一般 500 円	会員・一般
新春国際交流のつどい 2013	1月20日(日) 14:00～16:00	CiC 多目的ホール	多文化共生	未定	会員・外国人
富山大学留学生ホームビジット	1月 10:00～17:00	—	ボランティア	—	—
料理教室(4)(ひな祭り)	2月28日(木) 10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300 円	会員・外国人
私たちの活動説明会	2月又は3月 未定	当センター	多文化共生	無料	会員・一般
中国語集中講座	3月 未定	当センター	国際教養	未定	会員・一般

行事につきましては、ホームページ <http://www.tca-toyama.jp> でご確認ください、協会までお問い合わせください。

★ 講座日程の 変更について ★

- ①中国語入門A
②英語通訳・ガイド実践クラス

9月1日(土) → 8月4日(土) に開講しました。
10月27日(土) → 10月6日(土) 10:00～12:00

日本語ボランティア養成講座 秋クラス開講

日本語がわからなくて困っている人や日本語を勉強したいという人達がたくさんいます。“日本語ボランティア”は、その人達の日本語学習の支援をするボランティアです。多文化共生社会を支える必要不可欠の活動です。

“日本語ボランティア養成講座”は、日本語の何をどう教えたらよいから初歩から学び日本語ボランティアを目指します。

日 時: 第1・3木曜日 10:30～12:00
期 間: 10月4日(木)～全12回
場 所: 富山市国際交流センター 会議室1
受 講 料: 無料(ただしテキスト代別途必要です)
募集人数: 先着20名

多文化共生語学ボランティア入門講座 後期

この講座では、日常の場面で、外国人をサポートするために必要な表現や語彙、文化の違いを学びます。たくさんの方々参加を待っています。

対象言語: 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語
日 時: ①10月27日(土) 13:30～15:30
②11月24日(土) 13:30～15:30
③12月22日(土) 13:30～15:30
場 所: 富山市国際交流センター会議室(CiC 3F)
受 講 料: 会員/無料、一般/1回500円
定 員: 各言語 20名程度

東北地方太平洋沖地震救援募金に 引き続きご協力をお願いします。

義援金募金活動に多くのご協力をいただき、誠にありがとうございます。

みなさまからお寄せいただいた募金は、日本赤十字社を通じて復興支援に役立てていただきます。引き続きご支援・ご協力よろしくをお願いします。

(ボランティア委員会)



編集後記

連日暑い日が続いて、寝苦しい日々が続いています。それに加えてロンドンオリンピックの応援に力が入って、つい夜更かしをしてしまったり。。

そんな身の回りが平和だな～と感じています。さて、各地での災害のニュースを聞くにつれ、いざ、自身にその状況が起こった時適切に対応できるであろうかと考えてしまいます。

訓練や、手順の確認、いざという時の緊急用品の準備など日ごろからしっかりと意識しておかなければなあと感じる今日この頃です。

広報委員会